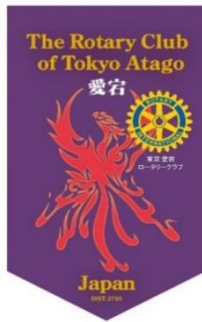


No. 18 2014/2/4

WEEKLY REPORT 2013~2014



東京愛宕ロータリークラブ

会長 尾関勇 ・ 幹事 佐藤秀樹
副会長 石渡美奈 ・ 副会長 片山謙次
副会長 波多野まみ
例会場 東京アメリカンクラブ
例会日 毎週火曜日 8:00~

2014年2月4日(火)
~本日の卓話~

学校法人インターナショナル スクール・オブ・アジア軽井沢 河野 宏子様

■河野 宏子(こうのひろこ)様
●常任理事

早稲田大学第一文学部卒業。三菱商事宇宙航空機部に勤務後、アメリカの独立系資産運用会社キャピタルグループに転職。

2003年より2011年まで同社でアナリストとしてアジア株を調査運用。計8年間の米国勤務を経て、2008年に日本へ帰国する。

ビジネスパーソンとして、また高校生2児の母親としてISAKの理念に共鳴。2011年11月よりISAKにフルタイムで関わる。

■1月28日(火)例会 会長挨拶
会長 尾関 勇

本日は、東京恵比寿RCより、梅田悦生先生に朝早くよりお越しいただきまして、お話を聞かせていただくことを大変楽しみにしております。やはり、様々な業績を残されてきた大先輩から、こういう機会にかぶりつきで学べるというのはロータリーの良さかと思えます。本日はどうぞ宜しくお願い致します。私たちの例会は、まだまだスタートしたばかりで、非常に至らない点もあるかと思えますが、ご了承いただきたいと思えます。またメールでも返しましたが、2月~3月非常に魅力的な卓話・インシエーションスピーチが目白押しでございます。思えば、ロータリーがなかった頃は、毎週そういう方々のお話を公式の場で、壇上できっちり30分というのは身になるなと感じますし、皆さんスーツで挨拶から始まり、メンバー間色々な話をするのは、1週間の大事な節目のかなと思えます。そこで、皆様方へお願いがあります。昨日、佐藤幹事と真剣に話し合いました。私たちはなぜこのロータリーの活動をしているのかと。一国一城の主であつたりだとか、それぞれ専門分野で、社会的に影響力がそろそろ出てきたミドルエイジだと思いますが、1週間に1時間、往復入れると2時間かけることの4回、この8時間、また年間で言うと44回。その時間を割いて、いくことこの中心に例会があると、ここでまず自分を磨く、そして知識を入れて次の、社会や会社、家族へ反映させるという。もう一つは、奉仕活動をする事で、今社会に必要なものではないのだが、何が足りていないのか、私たちが何をしたらいいのか、考える、そういう任務があると思えます。すると、やはり朝は厳しいですが、100%の例会出席、もしくは、メーカーというシステムがあ

~四つのテスト~

1. 真実かどうか
 2. みんなに公平か
 3. 好意と友情を深めるか
 4. みんなのためになるかどうか
- 言行はこれに照らしてから行うべし

あるので、他のロータリーに行き、エッセンスを学んできてほしいなと思えます。山の手東グループの協議会があり、既に次年度が始まりました。会長・幹事で出席しています。まとめ役のグループ幹事である赤坂の料亭のオーナーが、網の目の話をしていました。一つの網の目が鳥を捕まえるのですが、ところが、一万の網の目を張らないと鳥は捕まえない。一つの網の目だけを張っていても鳥は捕まらない。一万の網の目の中の9,999は無駄になったんです。でも、一万の網の目を張るからこそ、1羽の鳥が捕まったと。ロータリーの活動もそういうもので、私たちが何かして動いて、それが何か目に見える形で進まなくても、ロータリー120万人が動く、2750地区で4000人以上が動くことで、こんなことができたね、と実感できると思えます。やはり私たちは人数がまだ少ないですが、一人欠ければ、例会の質が4.5%落ちてしまうんです。ですから、全員でここで知恵を出し合って、全員が揃った時には、皆さんの意見をお互いにぶつけあってやりたいなと思えます。幹事に言われ、私が反省したことは、今までは必至で走ってきた七ヶ月でしたが、やはり会長としての方針をもっと明確に出さなければいけないなと、考えさせられました。それは私のロータリークラブではありません。単年度制です。ですから方針も変わりますが、ロータリーの基本である例会に全出席、無理ならメーカーキャップをする。それを皆様方にお約束をしていただきたいと思います、お話ししております。出席率を貼り出しているクラブもあります。皆さん、学校でないので何%かわからないのだと思えます。お昼を食べながら、行っていただく。1, 2か月後から、事務局で貼り出すようにいたしますので、ご協力をお願い致します。私の方針は、幹事・執行部と十分に練って、皆様方に早く発表させていただきたいと思えます。

♪12月・1月のお誕生日



お誕生日おめでとうございます!

猿田さん

橋場さん

■ 本日の卓話

東京恵比寿ロータリークラブ 梅田 悦生様「ワインと健康」

おはようございます。私はロータリークラブに入る時、20年近くワイン学校の先生をやっておりますので、その先生で入りたいと申しましたところ、そういう職業分類はないということで、仕方ないので医者で入れてくれと。その1か月もしないうちに、先生、ワイン会をやってくれと。本日「ワインと健康」についてお話しさせていただきます。プログラム委員ですが、先ほども伺っていましたが、どうしてもイニシエーションスピーチはバッファーになります、それは我慢してください。

さて、本題に。まず用語の説明から。ファイトケミカル、それは植物が自らを外敵から守る化学物質であります、それがポリフェノールやアントシアニンです。栄養素ではありません。これらに含まれる「テロメア」こちらは細胞分裂の度に使用し、染色体を保護するため、ワインが長生きに効くと言われているのです。

ワインは昔から百薬の長と言われていました。老いた医者よりも、置いた酒飲みの方が多いうことですね。医者のヒポクラテスは、ロバの糞を焼いてワインに入れて飲ませたそうです。インフォームドコンセントのない時代、患者は怒りませんでした。ワインに真珠を入れると溶けます。クレオパトラは、これでカルシウムを取ったそうです。

○ワインの効能：動脈硬化の予防、血流改善、がんへの抵抗力UP、認知症の発症を抑制、リラックス効果

◆◆ 前回のニコニコBOX ◆◆

¥16,000 累計総額 ¥79,290

ポリフェノールとは、植物の色素です。1日1500mgが理想です。100gあたり、チョコレート3000mg/赤ワイン400mg（チョコですと糖分の取りすぎに気をつけて。）

Q. 同じものでも現地のワインはがおいしく感じるの？

A. 間違いなく美味しいです。なぜ？ワインによっては、船で赤道を通りコンテナの中50℃のワインは劣化します。

Q. 白を飲みたいのですが、料理に合わせて頼むべき？

A. 好きなボトルを注文、が正しいのです。自分はこれを飲む、と肉まで行ってもかまいません。まともなレストランは、それに合わせて料理の味付けを薄くするのです。ですので、あまりまともでないところでは言わない方がいいですね。TP0です。

(※PPT資料が欲しい方はお申し出ください)



・初めて来ました。ワインは飲んで美味しく、健康にも良いことに加えてインターナショナルに通用する会話のもとにもなります。(東京恵比寿RC 梅田悦生様)

・本日は梅田先生のお話楽しみです。ワインと健康は、自分の重要テーマです。(若山)

・梅田先生のお話を楽しみにしています！(佐藤ますみ)

・梅田先生、本日はありがとうございます。この機会に、ワインを更に楽しみたいと思います。(山田)

・ロータリーのご縁あっての梅田先生の卓話、誠にありがとうございます。(尾関)

・梅田先生本日も楽しみにしています。カリフォルニアワインが大好きです。特に白！赤がいいと言いますが、白はダメなんでしょうか？(アレックス)

・梅田先生、本日の卓話どうぞ宜しくお願ひ申し上げます。ホッピー屋ですが、ワインも大好きです。(石渡)

・最近になってようやくワインの美味しさがわかるようになりました、梅田先生のお話楽しみです。よろしくお願ひします。(橋場)

・1月ももう終わりですね。早いものだ。(関端)

・梅田先生、本日はありがとうございます。(塩沢)

■ 2月・3月のプログラム

○2/11(火・祝) 規定により休会

○2/18(火) 卓話：紀里谷和明様(写真家、映画監督)

○2/25(火) 地区大会に振替のためなし

○2/26(水)・27(木) 地区大会

○3/4(火) 卓話：丹羽多聞アンドリウ様

(BS-TBS コンテンツ推進局担当局長 兼 事業部長、統括プロデューサー)

○3/11(火) イニシエーションスピーチ：波多野まみ会員

国際ロータリー第2750地区

東京愛宕ロータリークラブ

<事務局>

〒106-0044 東京都港区東麻布2-15-2 アンゼン・パックスビル2階

TEL: 03-3568-3827 / FAX: 03-3568-3829 / E-mail: office@atagorotary.com

広報戦略委員長 柳 邦明

<http://atagorotary.com/>

